

届けていただいた声

保育所待機児童が多いとよく聞くので、出産・育児に関して不安です。低年齢の方が入所しやすいと聞きますが、もう少し見てあげたいし。

不安…

先輩の声聞かせて

保育所入所した先輩の声など(アドバイス)を広報誌に載せて欲しい。

保育士さんの待遇を改善して、もっと認可保育園を増やしてほしい。

もっと増やして

どうするの!?

こんなに保育園が無くて困っているのに、その問題が一向に解決されない。働かなくては生活していけない家庭にもっともっと支援・対応する保育園を増やすなどされた方がいいと思います。本気で困っているんです。このままですか?

今姉弟で違う保育所に通っており送迎だけでヘトヘト。同じ保育所に入れるかどうか心配です。今通っているところも遠いので近くの保育所に入りたい。

ヘトヘトです…



実施日 10月1日(木)～10月15日(木)
対象者 平成28年度保育所一斉入所申込者
回収数 659件
保護者の皆さま、アンケートへのご協力、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

問合せ 保健福祉課(子育て支援)2階23番 ☎6308-9423

訪問型病児保育で安心子育て

淀川区は、訪問型病児保育の先進区です。仕事と育児の両立にぜひお役立てください!

利用者の声

「仕事を休まなくていいのは本当に助かる」
「仕事でいろいろ心配だったけど、保育経過報告を見てホッとしました」

ご利用は NPO法人ノーベル
☎06-6940-4130



100%お預かり

11月は児童虐待防止推進月間です

こどもの笑顔と未来を守るために

虐待かな?と思ったとき、虐待を受けているとき、子育てがしんどいと思ったときは、お電話を!

児童虐待ホットライン(大阪市子ども相談センター)

☎0120-01-7285 24時間/365日対応

淀川区役所子育て支援室

☎06-6308-9939 月～金曜日/9:00～17:30



スピードチャレンジ



それいけ、まさふみ!

淀川区長 さかき まさ ふみ 神 正文

切実な声、しっかりと受け止めます!

深刻な問題になっている「入所保留児童」。淀川区では、定員の関係から保育所に入れないお子さまの状況が、大変厳しさを増しています。昨年度は市内24区で一番「入所保留児童」が多く、今年度は新規オープンによって若干緩和されましたが、10月現在、約350人もいます。都市部においては保育園を作っても作っても、どんどん入所希望が出てきます。中でも頭を悩ましているのは、ニーズが「ピンポイント」であることです。

今回、保護者の生の声をいただくべく、10月1日からアンケートを実施しました。区内には平成28年3月から29年12月入居分で、わかっているだけでも1,370戸あまりのファミリーマンションの建築が計画されており、さらに保育ニーズ

の増大が見込まれます。その結果、予測では「入所保留児童」が、平成28年4月・136人、29年・149人、30年・169人に拡大してしまいます。

仮に、30年4月までに「入所保留児童」を解消しようと思えば、【保育所4カ所、小規模保育施設1カ所もの増設が必要】と、区役所では考えています。しかも、必要な地区は区内全域ではなく、駅近くの便利な場所や、新しいマンションが多く建設され子育て世帯が増えるピンポイントの地区です。そこを指定して民間保育事業者に開設してもらわなければなりません。しかし、なかなか適した土地が見つからないようです。

区役所では、皆さんからいただいた声や、こうした事態を重く受け止めています。今後子ども青少年局とともに、真摯にこれらの課題に向き合い、抜本策にも「チャレンジ」する必要があると考えています。